

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 発行/2020年 5月 19日

私たちの声と行動で 被爆者とともに 核兵器のない世界を

★道内網の目・根室コース 十勝★

『草の根の運動から大きな力になるので、絶やさないでほしい』

今年の十勝の国民平和大行進は、新型コロナウイルスの感染防止のための配慮をしながら、5月12～15日、十勝管内全19自治体と農協などの諸団体を訪問することができました。

・・・十勝高島農協からは「こんな時期ですがいつものように訪問しますか。何日の何時ですか」と北海道原水協に問い合わせの電話が。いろいろ配慮しながら、でも訪問させてほしいとお願いすると、「毎年協力しているので、お待ちしております」と。

今年は通し行進者がいないけれど運動を止めない努力をしていること、8月6日・9日の世界大会がオンラインでの実施、ペナントは広島原爆ドームのまわり展示されることなどを説明すると、どの自治体・団体でも、募金の協力やペナントへのサイン、「ヒバクシャ国際署名」の依頼にも例年と同様、快よく引き受けていただきました。そして『草の根の運動から大きな力になるので絶やさないでほしい』との励ましの言葉もいただいています。

写真は3月議会で日本政府への意見書を採択した清水町で(左から)加来良明議長、阿部一男町長と一緒に写しました。新居正雄帯広原水協理事長と田和輝起高教組十勝支部長が訪問し、中河ツル子日本共産党町議が同席しました。



(帯広原水協理事長/新居正雄)

★道内網の目・日本海北コース 留萌★

草の根と全国をつなぐ行動、世論と運動を築く気持ちをしっかりつなごう

留萌原水協(國京三喜理事長)は5月17日16時30分から市内錦町4丁目交差点で、横断幕を掲げ「国民平和大行進」街頭署名行動を行いました。今年は行進者はやってきませんが、草の根と全国をつなぐ行動として、核戦争阻止・核兵器全面禁止と廃絶と、被爆者援護連帯の世論と運動を築く気持ちをしっかりつなごうと訴えました。

参加した9人は全員マスク着用。チラシは手配りではなく、署名用紙の画板の前につけた



袋から直接とってもらうように工夫しました。地元の新聞も大きくとりあげました。

留萌原水協は20日に、留萌市、留萌市議会、留萌市教育委員会と増毛町、増毛町議会を訪問し、署名などの協力を要請します(留萌原水協事務局長/小沼清美)

写真提供・日刊留萌新聞社

訂正 札幌平和行進(5月23日)市内スポット行動の場所を下記のように訂正します。

西コース 11:15~11:30 JR札幌駅南口 —(国際ビル) — (昭和ビル)

